

ふるさと
故郷

学校だより

No. 1 2

プール掃除に感謝

水泳学習に先立ち、五・六年生の子どもたちでプール掃除を行いました。一年ぶりのプールの底には泥や木の葉、小枝などがたくさん沈んでいました。カエルはもちろん、水生昆虫もたくさんいて、二時間かけても終わりませんでした。

そこで、昨年同様、ご都合の合う保護者の方々にお願いをして、子どもたちがやり残した後の掃除を手伝っていただきました。プールの底や手すりをブラシでこすり、高圧洗浄機も使って、きれいに仕上げていただきました。

きれいになったプールで、子どもたちは水泳の学習を楽しんでいます。ご協力いただいた皆様、ありがとうございます。



六年生吉野ヶ里見学



社会科の学習の一環として、町内六小学校的六年生が合同で佐賀県の吉野ヶ里遺跡に見学に行きました。

弥生時代の生活の様子や政治の仕組みなど、事前に学習はしていたものの、実際に建物や出土された弥生時代の生活道具や甕棺などを見ると、新たな発見がいくつもあって、充実した学習ができました。

当時の装飾品である勾玉を作る体験もしました。手を真っ白にして石を削り、一人一人自分なりの勾玉ができました。

他校の子どもたちと声を掛け合う場面もあり、緑陽中学校進学に向けての交流が進んでいることを感じさせてくれました。

六年生は吉野ヶ里で学んだことを期末保育会で参観した保護者に発表していました。

なかよし公園は

自然体験の場

五月にはタケノコ堀り、六月はクワガタ探しやサワガニ探しと、子どもたちは毎日なかよし公園に上って自然体験をしています。「なかよし公園はすごいよ、絶滅危惧所のトノサマガエルやミヤマクワガタがいるよ。」と話してくれました。

近年、子どもたちの体験不足が指摘されていますが、このような自然体験が身近にできる東飯田小学校の環境はとてもいいと感じています。田舎の学校ならではのことで、都会の学校の子どもたちはきつとうらやましがると思いますよ。



※公民館の掲示板に東飯田小フォトニュースを掲示しています。お立ち寄りの際には是非ご覧下さい。

※東飯田小学校のホームページでも情報を発信しております。是非そちらもご覧ください。

文責 校長 今永克明